

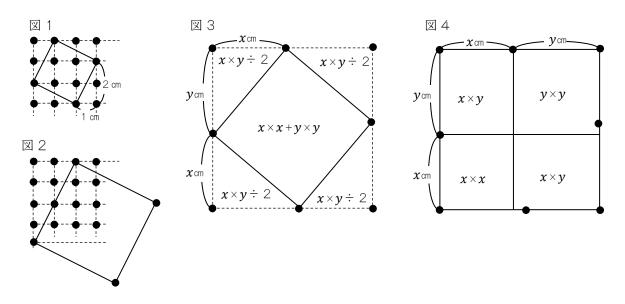


最難関問題

正方形内部の点の個数

1マス1cmの方眼上の点を結んで、図1のように正方形を作ります。その際、正方形の辺は、図2のように、両端の頂点以外の点を通過することがないようにします。図1の正方形は、辺が1cm、2cmの傾きをしているので、値を小さい順に並べて、(1, 2)と表すことにします。正方形(1, 2)の面積は5cm²で、正方形内部の点の数は、頂点の数も含めることとして、8個です。

このようにしてできる正方形(x, y)の面積は,図3のように1辺がx+y(cm)の正方形から直角をはさむ2辺の長さがxcm,ycmの三角形4個分の面積である $x \times y \times 2$ を引くことによって求めることができます。1辺がx+y(cm)の正方形の面積は図4のように求めることができるので,正方形(x, y)の面積は, $x \times x + y \times y$ (cm²)です。このことを参考に,以下の問いに答えなさい。



- (1)(7,9)の正方形の面積は何cm²ですか。また,正方形内部の点の数は何個ですか。
- (2)(5,y) の正方形の面積が 89 cm^2 でした。(5,y) の正方形内部の点の数は何個ですか。
- (3)(x,y) の正方形内部の点の個数が613個でした。(x,y)の正方形の面積は何 cm^2 ですか。

受験算数の基礎



最難関問題

正方形内部の点の個数 (1) 130 cm², 133個 (2) 92個 (3) 610 cm²

(1) 面積は、 $7 \times 7 + 9 \times 9 = 130$ (cm²) です。点の個数についても、面積と同じ手順で考えてみます。図①の1辺16cmの正方形内部の点の数は、全部で(16+1)×(16+1)=289(個)です。そのうち、周りの直角三角形の部分にある点の数は、

 $((7+1) \times (9+1) - 2) \div 2 \times 4 = 156$ (個) です。よって、289-156=133 (個) です。

(2) $5 \times 5 + y \times y = 89$ より、 $y \times y = 89 - 25 = 64$ 、y = 8 です。正方形(5、8)について(1) と同じ手順で内部の点の数を求めると、

 $(13+1) \times (13+1) - ((5+1) \times (8+1) - 2) \div 2 \times 4 = 92$ (個) です。

(3)何となく,面積+3が内部の点の個数になっている気がしてきますが,正方形(x, y)の内部の点の個数を求める式を考えていきましょう。 1 辺がx+y(cm)の正方形の点の個数は,

 $(x+y+1) \times (x+y+1)$ であり、これは図②のようになります。図③に示した周りの直角三角形の部分にある点の数は、

 $((x+1) \times (y+1) - 2) \div 2 \times 4$

 $= (x \times y + x + y - 1) \div 2 \times 4$

 $= x \times y \times 2 + x \times 2 + y \times 2 - 2$ $\forall f$.

 $x \times x + y \times y + 1 + 2 = x \times x + y \times y + 3$ となるので、確かに面積 + 3 が内部の点の個数になります。

t = 7, 6 + 3 - 3 = 6 + 0, 6 + 0 cm² $\sqrt{7}$ $\sqrt{6}$

 $x_{x}(x) = (x, y) = (13, 21) \text{ } x_{x}(x)$

